

# くらしのメニュー おたより 88号

平成30年3月1日

私のひとりごと

石丸博巳

それにしても今年の豪雪はすごかったですね。三国の方では昭和60年の豪雪以来です。でも、記憶によると、一晩で積もった雪の量は60年の時の方がすごくて、80cm程一気に積ってしまいました。あの時は朝起きたら、啞然としてしまって、手の付けようがなかった気がします。でも、あの頃は皆が一丸となって町中の除雪を人力で行って何とか道を開けたように記憶しています。



今回は、あの時よりも一晩での降雪量は少なかったのに、生活がマヒしてしまったのは、やはり車社会が進んだことにあるのでしょうか。車がないと何もできなくなってしまうという世の中になってしまったことが生活の混乱をより大変なものにしてしまったので

しょう。でも、もうどうしようもないことです。これからこの状態を乗り越えて暮らしていかなければならないのです。

その中で、私の気持ちを安らげてくれたのは、何といてもスキージャンプの高梨沙羅ちゃんです。他にもたくさんメダルを取っている人はいますが、沙羅ちゃんは格別でした。何年も前から応援しているし、金メダル間違いなしと言われたソチオリンピックではメダルを取れず4位で、その後ワールドカップ現在53勝で、新記録の54まで後1勝だというのに、今期はまだ優勝なしという苦しみの中でのオリンピックでしたから。解説などを聞いていると、女性のジャンプは最近始まったばかりで、沙羅ちゃんは開拓者の一人だと言われています。後から出てきた外国の選手は沙羅ちゃんをまねしながら、その体格でだんだん強くなっていくのです。笑顔がかわいい沙羅ちゃんでしたが、その苦しみはどれだけだったのかなと思います。

金は無理でも、何かのメダルを取ってくれと願う国民に対して、3位で銅メダルを取れた時の感激の涙は、彼女にとってメダルの呪縛から解放された瞬間だったのではないかと思います。私達国民は、今回のオリンピックで、なかなか金メダルを取れないことに憤慨していますが、出場している選手たちは、みんな人並外れた練習と苦しみを味わいながら今のオリンピックの出場権を勝ち取っているのですから、私ももっと心から応援をしなければならなかったのかなと反省しています。

## 今月の写真紹介

住宅続きの納屋のリフォーム  
坂井町 K・Y 様



### 施主様の言葉

結婚しておじいちゃん達と両親達と3世帯で同居しています。やはり自分たちだけの部屋が欲しくなって、家続きの納屋の2階を何とか部屋にできないかと、石丸さんに相談しました。

話を始めたときはちょっとびっくりしたようでしたが、「何とか出来ます!」と言ってくれたので部屋作りを始めました。

何といたっても50年近くも

経っている納屋ですから、下の土間の所も柱が



組み立て式のシャワールーム

なく2階の床の上に立つと、床がぐらぐら揺れるようでした。こんなのでちゃんとした部屋になるのかなと、家族全員不安でした。

仕事を始めて、最初は1階から柱を立てたり、斜めのスジカキを入れたりして補強をしていました。2階の床

の上に立っても揺れなくなりました。それで安心して、最後には想像もなかったほどの明るいきれいな部屋ができました。欲しかったシャワールームも取付けて満足しています。

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

〈イベント案内〉

タカラスタンダード

「春のリフォーム相談会」

3月4日(日) 10:00~17:00

福井市問屋団地 タカラショールーム

水回りリフォームをお考えの方必見